

第32回日本文紙データ交換機通常総会

1. 開催日時 令和7年6月6日（金） 13時00分～14時00分
2. 開催場所 共和フォーラム5階B室
3. 開 会
 定刻になり、事務局が開会を宣言した。
4. 代表理事挨拶
 和田代表理事より、ご挨拶があった。
5. 議長選出
 事務局より、定款第20条の規定に基づき、和田代表理事が議長に選任された旨報告があり、和田代表理事が議長となった。
6. 議事録署名人選出
 議長より議事録署名人として、S E D I O専務理事・宮本様、ヤマト株式会社・山崎様の2名が指名された。
7. 定足数の確認
 日本文紙データ交換機構の会員は170社で、本日の総会出席、代理出席者を含め30社、委任状89社、合計119社で、定款第19条に定める過半数を超えておりますので、本総会は定足数を充足している旨を報告された。
8. 議 案
 第1号議案 令和6年度事業報告並びに収支決算報告承認の件
 第2号議案 令和7年度事業計画（案）並びに収支予算（案）承認の件

※S E D I Oの役員交代に関するお願い

一般社団法人全日本文具協会様より、S E D I Oの理事交代の件がきております。次年度が役員改選にあたりますが、ご推薦をお受けいたしました。

6月期より理事を交代させていただきますので、ご理解をお願い致します。議案書の付表1を変更しております。

辞任 ゼブラホールディング株式会社 石川 真一 社長様

9. 議 事

和田議長より、第1号議案に関し事務局に説明を求め以下の報告が行われた。

【第1号議案の1】の令和5年度事業計画実施報告について事務局より事業実施内容が報告された。

【第1号議案の1】

(1) 令和5年度事業計画実施報告

I. S E D I O－V A Nの利用促進

1. I J S 2 1（インターネット受発注システム）のバージョンアップ

- ・ユーザーアンケートの結果を受けて、「V A N送受信の結果ログの参照」機能を実装しました。その他のご要望については、次年度に検討します。

2. パンフレット・事例集を活用した広報活動の推進

- ・令和5年度に制作したパンフレットを活用し、S E D I O－V A Nを通じたD X化の推進を積極的に展開し、会員と連携しながらS E D I O－V A N活用を推進しました。

3. S E D I Oホームページの刷新

- ・現在のホームページは作成してから十年以上経過しており、発信する各種情報の最新化や閲覧性・操作性の向上などを目的として、R F P（提案依頼書）を作成しました。R F Pに基づいたホームページの刷新については、次年度に実施します。

II. S E D I O－V A N事業方針の検討

- ・S E D I O－V A Nの安定的な運用とサービスの提供を企画運用部会にて検討しました。

【研究テーマ】

- ・文具業界のD X化

※スマートフォンを利用した店頭における発注在庫管理ソフトの説明とデモ体験

III. 定例活動

1. 総会・・・年1回・・・第31回通常総会 令和6年5月30日（木）開催
2. 理事会・・・必要時・・・3回開催
3. 部会・・・月1回・・・企画運用部会を10回開催

一般管理経費計予算	19,796千円	決算	18,808千円	差額	988千円
システム開発費予算	0千円	決算	0千円	差額	0千円
システム運用費予算	600千円	決算	396千円	差額	204千円
システム賃借料予算	25,500千円	決算	24,576千円	差額	923千円
減価償却費予算	4,694千円	決算	4,704千円	差額	△10千円
予備費予算	200千円	決算	0千円	差額	200千円
支出の部合計の予算	50,861千円	決算	48,554千円	差額	2,306千円

- ・予算額をオーバーしています地代家賃ですが、家賃の値上がありオーバーしています。家賃は前払いのため3月期に4月分の支払いがあったためです。
- ・減価償却費は、3月期にIJS21の改修を行い、計上しています。
- ・支出も予算額より1,117千円程下回っています。

(当期収支) ・ ・ ▲マイナス

当期収支差額予算▲859,454円 決算▲398,304円 差額▲461,150円
次期繰越収支差額予算 88,502千円 決算合計88,963千円

- ・当期収支差額は、予算額▲859,454円に対して決算実績▲398,304円の赤字となりました。収入が減った分、支出も減っております。
- ・他、正味財産増減計算書、貸借対照表、財産目録、損益計算書、固定資産（減価償却）の説明があった。

以上の報告で議長より、監査報告をカール事務機株式会社の森社長代理今井氏に監査報告を求め、同氏より「令和6年5月10日監査した結果、適正である」旨の監査結果報告がなされた。

以上の監査報告後議長より、出席者に発言を求めたが、異議のない事を確認し、第1号議案は可決された。

和田議長より、第2号議案に関し事務局に説明を求め以下の報告が行われた。

【第2号議案の1】

(1) 令和7年度事業計画（案）

I. S E D I O－V A Nの利用促進

1. インターネット受発注システムIJS21のバージョンアップ

- ・ユーザーのフィードバックから、特に求められている改善点の機能追加により利便性を高めるバージョンアップを検討します。

2. パンフレット・事例集を活用した広報活動の推進

- ・パンフレットを活用してS E D I O会員の増加、S E D I O－V A Nデータ件数の

増加を推進します。

- ・ 電話受注やFAX受注を行っているメーカー及び卸店に対して、SEUDIO-VANを活用した業務効率化を働きかけ、会員と連携しながら活用拡大を推進します。

3. SEUDIOホームページの刷新

- ・ 技術やデザインのトレンドが大きく変化しているため、RFP（提案依頼書）を基に最新の情報や利便性を考慮したリニューアルを実施します。

II. SEUDIO-VAN事業方針の検討

- ・ SEUDIO-VANの安定的な運用を維持するために企画運用部会にて検討します。。

【研究テーマ】

- ・ 文具業界のDX化
- ・ 伝送データフォーマットの調査（他業種のVAN）

III. 定例活動

1. 総会・・・・・・・・・・年1回6月開催
2. 理事会・・・・・・・・・・必要に応じて開催
3. 部会・・・・・・・・・・企画運用部会を原則として毎月1回開催
4. 委員会・・・・・・・・・・①システム委員会を原則として毎月1回開催
②監査委員会を原則として年3回開催
5. ユーザー会・・・・・・・・年3回、東京・大阪で開催（ホームページで公開）
必要に応じてシステム説明会を開催

【第2号議案の2】

令和7年度収支予算案の前に「SEUDIO-VAN利用料金改定の件」の報告が行われた。

（2）SEUDIO-VAN利用料金改定の件

- ・ SEUDIO-VANを運営委託しているJSOL様から、現行の1レコードあたりの料金について10%の値上げ要請がありました。企画運用部会において協議の結果、これを認めることといたしました。

【値上げの主な理由】

1. 燃料費高騰に伴う電気料金の値上げにより、データセンター利用料が改定されたため
2. OS・ミドルウェアのライセンス体系の変更および保守料の改定
3. セキュリティ機能強化のための設備投資および運用作業の増加

4. 運用作業人員の賃金上昇

【令和6年度年間の試算例】

VANセンター収入：	41, 144, 451円
システム賃借料：	24, 576, 134円
決算額：	－398, 304円

【10%値上後の試算】

VANセンター収入：	41, 144, 451円（変わらず）
システム賃借料：	27, 033, 474円（増加）
決算額：	－2, 855, 917円（赤字拡大）

SE D I O運営の健全化を図るため、利用料金の改定が必要となりました。

この料金改定については、令和7年3月期より企画運用部会にて検討を重ねてまいりました。
下記が改定内容になります。

【料金改定内容】

現行：1レコードあたり1. 0円 → 改定後：1. 1円

実施時期：令和7年10月

SE D I Oは営利目的の団体ではありませんので、余剰金にたいしては、還元をしたいと思っております。

会員の皆様にはご負担をお掛け致しますが、ご理解、ご協力の程よろしくお願いいたします。

【第2号議案の3】

（3）令和7年度収支予算（案）

（収入の部）

利用基本料金予算	7, 000千円
VANセンタ利用料予算	43, 200千円
受取利息予算	202千円
雑収入予算	0千円
当期収入合計予算	50, 220千円

（支出の部）

システム賃借料予算	25, 780千円
システム運用費予算	500千円
減価償却費予算	4, 700千円
消費税等予算	1, 830千円
当期支出合計予算	51, 520千円
当期収支差額予算	－1, 3859, 454円（マイナス予算）

- ・ 当期収支差額は、赤字のマイナス予算にしています。マイナス予算は、令和５年度の伝送手順の切替えの設定システム費が発生して、減価償却費として計上しています。今年度の減価償却費は４，７００千円にしております。令和７年１０月分よりのＪＳＯＬ様のシステム賃借料の値上げ、ＶＡＮセンタ利用料の値上げを考慮しております。
- ・ 前年実績に基づき作成。全体に、収入・支出はデータ件数が減っていますので前年並みに設定しています。
- ・ 収入では、ＶＡＮセンタ利用料を２００千円増やしております。
- ・ 支出では、地代家賃の値上げ分を増額。予備費は、ホームページリニューアルで３，０００千円を予定し、減価償却費に８ヶ月分を計上しております。
- ・ 令和６年度の予算でもご説明しましたが、ＩＪＳ２１システム構築、ＩＮＳ廃止に伴う移行設定システムの減価償却により令和８年度まで赤字予算計上になります。

以上の報告で議長より、出席者に発言を求めたが、異議のない事を確認し、第２号議案は可決された。

１０．閉会

以上で本総会の議事が全て終了した旨の報告があり、通常総会を閉会した。

議 長

.....



議事録署名人

.....



議事録署名人

.....

